

3 農用地利用集積計画により賃借権等の設定を受ける者の農業経営の状況等（個人用）

整理番号	フリガナ		性別	男・女	年齢	才	申請者の農作業 従事日数			
	氏名									
世帯員の農作業従事及び雇用労働力の状況（A）					主な農機具の所有・リースの状況（B）		日			
世帯員			農業従事者 （本人も含む）		雇用労働力 （年間延べ日数）		種類	数量	農業経営を行うにあたり、 周辺の農用地への利用上の 配慮（E）	
性	続柄	年齢								
男			農業専従者 （年150日以上 of 者）		人	人日	トラクター（所有・リース）			
							田植機（所有・リース）			
			準農業 専従者	自営農業が主 of 者		人	人日	コンバイン（所有・リース）		
								動力噴霧器（所有・リース）		
女								トラック（所有・リース）		
				その他の仕事 that 主 of 者				運搬車（所有・リース）		
					人	人日	（ ）（所有・リース）			
						（ ）（所有・リース）				
主たる経営作物（C）			奈良市外に農地を所有・借入 れている場合 of 市町村名と面積				通作距離（D）	km		

（記載注意）

- （1） 賃借権 of 設定等を受ける者の農業経営 of 状況等 of 記載は、同一公告に係る計画書中、いずれかにその記載があれば、他はその記載を要しない。
 - （2） (A) 欄の「農業専従者」とは、自営農業日数が年間150日以上 of 者を、「準農業専従者」とは、自営農業日数が年間60～149日 of 者をいう。
 - （3） (C) 欄は、主たる経営作物を「水稲」、「果樹」、「野菜」、「施設園芸」等と記入する。
 - （4） (D) 欄は、賃借権 of 設定等を受ける者の住所地から、利用権を設定する土地 of 通作距離を記入する。
 - （5） (E) 欄は、農業経営を行うにあたり、その地域にある慣習等への対応について記載ください。
- 例) 水 of 使用等については地域 of 慣習に従います。